

ソーシャルワーカー

家賃滞納を
されている
方に

を活用してみませんか？

ソーシャルワーカーに出来ること

- 催促するのではなく、支援することにより健全に家賃を支払ってもらうこと
- ただその時支払ってもらうだけでなく、継続的に支援していくことで家賃を支払うことが出来なかった問題にアプローチ！
- 問題を解決していくことで今後の家賃の支払いも継続していけるようにします

問題とは？

リストラや病気などの理由により
支払い能力が失われている状態

支援とは？

まず直接会ってもらえるように根気強く訪問します。

直接顔を合わせてお話を聞くことで信頼関係を築いていき、家賃の支払いが出来なかった原因について探っていきます。

原因がはっきりしたところで、その問題が解決できるように支援を開始します。

具体的には以下のような支援をします。

- 適切な治療の促進 | 通院の同行や医療機関との連携
- 求職活動の促進 | ハローワークへの同行や適切に求職活動をしていくための情報の提供
- 制度活用の促進 | 各種助成制度の情報提供、申請補助



ソーシャルワーカーとしての思い

はじめまして。ソーシャルワーカーの中島と申します。

私はソーシャルワーカーとして今まで障害のある方の就労支援や自立支援、生活保護の方や困窮者の支援などを10年以上してまいりました。

日々ソーシャルワーカーとして活動していく中で家賃を支払うことが出来ず、家を失いホームレスになった方を見てきました。また実際に家賃の滞納をしてしまった当事者の支援において大家さんや管理会社、保証会社等とやりとりすることで家賃の分割支払いなどを提案することもありました。

こういった経験の中から家を失ってしまう前にもっとソーシャルワーカーとして出来ることがあるのではないかと、そう考えてきました。

家を失うということは、とても大変なことです。

住む家を探すにも、仕事を探すにも、助成制度を活用するにも住所が求められてしまうのが今の日本の現状です。家を失うだけで人生における選択肢が限りなく減少してしまうのです。

ホームレスとして生きていくことを余儀なくされてしまうのです。

そんな現状を少しでも打破したい。この思いに共感してくれる人と協働していきたい。

私の思いに少しでも共感してくれる方がいれば、一緒に考え、動いていただけると幸いです。

